

【活用にあたって】

4年生で学習する「地震からくらしを守る」の単元では、「大地震が起きたらどんな被害が起こるのかを資料から読み取り、避難訓練を行う意味について関心をもつ」「学校で地震に備えていることや、市や地域の地震対策や工夫について考え、取り組みを理解する」ことがねらいとされています。今回の記事には県自治センターと県警の取り組みが紹介されており、学習のねらいに迫ることのできる最適な資料の一つだろうと考えます。

問3については、どれを選んでも間違いにはならない解答を用意しました。「新聞の見出し」に使われた言葉を選ぶということで補説をお願いします。記事は未学習の漢字も多いので、先生が児童と一緒に読んであげてください。

解答例

問1 : C: 南海トラフ地震

問2 : その場で姿勢を低くして頭を守り、1分間じっとする訓練

問3 : B: 怠り

発展 : 学校独自の約束(例:おはしの約束→押さない・走らない・しゃべらない等)などにふれ、まず自らを守ろうとすることが書けていると良い。